

# 令和7年第1回定例会一般質問要旨

## ◎但木議員

### 1. 町政執行方針をうけて

新年度の町政執行方針で町長は「新しい佐呂間町の創造」、将来にわたって「活力ある持続可能な地域社会」の実現を目指し、自助・共助・公助による協働と環境を重視したすべての人にやさしい「まちづくり」に努めると述べています。

今、町は超高齢化社会をむかえている中での介護施設の閉鎖、町の産業の要ともいえる農家戸数の減少、さらに浜佐呂間小学校の閉校は今後の地域のあり様にも関わることだと思えます。こうした様々な課題のある中で、町長が執行方針の中で示した「まち」をどのような取り組みの中でつくろうとしているのか考えをお伺いします。

# 令和7年第1回定例会一般質問要旨

## ◎三田議員

### 1. 役場職員体制について（育成・運営）

この度の町政執行方針に「佐呂間町職員基本理念」を念頭に、人材の育成や意識改革、人事評価制度の適正な運用等とありました。現在の雇用状況、年代別の人員構成、運営及び育成方法について伺います。

また、職員数の課題はあるものの、若手職員による町を活性化させるプロジェクトチームの設置など、育成も含めた運営の考えがあるか伺います。

### 2. 高齢化に向けた介護事業について

2025年問題、75歳以上が5人に1人となる年を迎えます。本町では入居人数が限られている中で、今後、訪問介護サービスの利用も求められていると考えますが、サービスを受けたい方、サービスを行える方が充分であるのか、また介護施設などの待機者数を伺います。